北海道中小企業団体中央会 企画情報部 行

**メール cyousa@h-chuokai.or.jp**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 組合名 |  | １２月末組合員数企業 |

記入担当者名 組合メールアドレス

**組 合 員 の 廃 業 等 調 査**

**【調査締切 令和７年２月７日（金）】**

１ 令和６年（１～１２月）の組合員企業（個人事業主を含む｡）の廃業や倒産などの有無について伺います。（いずれかに○印をつけてください。）

廃業や倒産などが ① ある ② なし → 設問５以降にお進みください。　　　　　　　　　　　　 **↓**

# ２ 廃業や倒産などがある場合、その件数をご記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 自主廃業件数（a） | 倒産件数（b） | 民事再生法等件数（c） | 合 計(a)＋(b)＋(c) |
| 令和６年 | 件 | 件 | 件 | 件 |

**(注)** ① 自主廃業件数には、任意整理及び事業転換により組合を脱退した企業を含めて記入

　　　　　　してください。

② 倒産件数には、破産、銀行取引停止及び失踪した企業を含めて記入してください。

③ 民事再生法等件数には、会社更生法申請企業を含めて記入してください。

# ３ ２の表の「自主廃業(a)」について、その要因は次のどれに該当するか伺います。

## （該当する項目すべてに○印をつけてください。）

① 後継者等人材難（経営者の高齢化など） ② 販売不振・受注減少 ③ 先細り感

④ 同業他社との競争激化 ⑤ 金融・資金繰り難　⑥ 原材料・仕入品等の高騰

⑦ 製品価格（販売価格）の下落 ⑧ 製品開発力・販売力の不足 ⑨ 大手企業の進出

⑩ 取引条件の悪化（単価等） ⑪ 人件費の増大 ⑫ 安価な輸入品の増大

# ４ ２の表の「倒産(b)」について、次の類型に分けて件数をご記入ください。

## 不 況 型 倒 産 件 非 不 況 型 倒 産 件

**(注)** ① 不況型倒産の主因は「販売不振･輸出不振･売掛金回収難･不良債権の累積･業界不振」

② 非不況型倒産の主因は「放漫経営」等

５ コロナ後の組合員企業の廃業等への影響度合いについて伺います。

（いずれかに○印をつけてください。）

① 廃業等への影響あり ② 影響なし ③ わからない

ｹ) その他(　　　　　　)

**↓ ① と回答した組合は、その要因についてもお答えください。（複数可）**

ｱ) 労働力の不足

ｴ) 売上高の減少

ｲ) 人件費率の増加

ｳ) 資材・部品・商品等の調達・仕入難

ｵ) 取引先・顧客からの受注減少

ｷ)運転資金等の資金繰り難 ｸ)他社との競争激化

ｶ) 営業活動等の縮小

ｹ) その他(

# ６ 長期化するエネルギー･原材料価格高騰又は円安に伴う組合員企業の廃業等への影

# 　 響について伺います。(いずれかに○印をつけてください。)

① 廃業等への影響あり ② 影響なし ③ わからない

**↓ ①と回答した組合は、価格転嫁できていないことが、その要因となっているかについてもお答えください。**

ｱ) 要因となっている　　ｲ)　要因となっていない

**☆ご協力ありがとうございました**